

交渉結果報告書

市長公室人事課

交渉内容 2017賃金確定要求書の回答等について
交渉日時 平成30年2月8日(木) 10時00分～13時00分
交渉場所 宇治市役所本庁 8階大会議室
交渉出席者 当局側 宇野副市長 中上市長公室長 福井市長公室副部長 波戸瀬人事課長
岡部人事課副課長 岡野同課人事研修係長 西川同課給与係長
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計15人

概要	要
組合の主張	<p>2017賃金確定に係る要求書の回答等を行った。</p> <ol style="list-style-type: none">① 当局が提案したラスパイレス指数縮減に向けた給与制度の見直しについては、その必要性については組合としても理解できない訳ではない。ただし、職員の生活が苦しい実態を踏まえ、今後も検討されたい。② 扶養手当については、民間の給与実態調査結果からも配偶者に係るものは、引き下げる状況ではないし、子に係るものは他の原資を用いてでも引き上げることを検討すべきである。③ 前歴是正については、これまでの交渉経過を踏まえて、当局として、職員の状況を踏まえた改善策を示すべきである。④ 今回の改定に伴う差額の支給については、どのようなスケジュールを予定しているのか。
当局の主張	<ol style="list-style-type: none">① -② 扶養手当については、昨年、国の見直し内容に合わせた提起をしたところであるが、近隣他団体でも、国同様の見直しを実施していない団体があることを踏まえて、引き続き検討していきたい。③ ラスパイレス指数を考慮すると対応が難しい状況ではあるが、職員の置かれている状況も認識しており今後も検討していきたい。④ 給与条例等の改正案が議決されれば、公布後のなるべく早い時期を目指して事務を進めたい。